



## vol.112 調べてみよう～「うちのお宝ベスト5」広島県

1

木の宗山遺跡（きのむねやまいせき）から出土（しゅつど）した銅鐸（どうたく）は、福田型（ふくだがた）とよばれるものです。さて、どこでつくられたものだと考えられていますか？

- ①中国（ちゅうごく）
- ②朝鮮半島（ちょうせんはんとう）
- ③北九州（きたきゅうしゅう）

2

陽内遺跡（ようちいせき）では、県内ここだけという珍（めずら）しい例（れい）として、耳かざりが2個・1セットで見つかりました。さて、その耳かざりはどんな材質（ざいしつ）でつくられていましたか？

- ①イノシシの牙（きば）
- ②シカの角（つの）
- ③サメの骨（ほね）

3

接合資料（せつごうしりょう）とは、「石器（せっき）をつくるために割（わ）られた石のカケラたちを、元通りにくっつけたもの」ですが、これを見て何がわかるのでしょうか？

- ①大昔（おおむかし）の人たちが、どんなものを食（た）べていたかがわかる
- ②古墳（こふん）づくりにつかわれた石の種類（しゅるい）がわかる
- ③どんなふう（ふう）に石をわって石器（せっき）をつくろうとしたかがわかる